

(令和元年 11 月 7 日受付)

人口減少について

■内容

どうして人口減少が止まらないのでしょうか？

令和 2 年には人口減少はどれだけになるのでしょうか。自然減・社会減数はほぼ同じのことで、このままだと市税減、地方交付税減にもつながり、大変なことになるのではないのでしょうか。

とても心配しております。

■回答

日本の人口は 2008 年（平成 20 年）を起点として減少局面に入っており、平成 27 年国勢調査時点で約 1 億 2709 万人となっています。この結果を踏まえた国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計によると、2020 年（令和 2 年）に約 1 億 2533 万人、2040 年（令和 22 年）に約 1 億 1092 万人になると考えられています。また、田辺市の人口は平成 27 年国勢調査時点で 7 万 4770 人となっており、前述の将来人口推計によると 2020 年（令和 2 年）に 7 万 455 人、2040 年（令和 22 年）に 5 万 2767 人となると考えられており、今後更なる人口減少が予測されています。

本市においては平成 27 年 12 月に策定しました「田辺市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、各種取組を進めておりますが、計画期間が本年度で終了となることから、人口減少の状況やこれまでの取組状況等を踏まえる中で、現在「第 2 期田辺市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を進めているところです。今後も可能な限り人口減少に歯止めをかけるため、総合戦略に基づく取組をより一層推進してまいりますので、ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

【企画広報課 企画調整係】